



県内の小学生がプログラミングのアイデアや完成度を競う「さがプログラミングアワード」(佐賀新聞社主催、公共デザインイニシアティブ共催、学映システム特別協賛)が今年も開かれる。昨年初めて開いたアワードには、17人が応募して、本選で15人が作品をプレゼンテーションした。高学年の部で大賞に輝いた古賀巧隼さん(当時三日月小6年)は、全国選抜小学生プログラミング大会に出場し、アイデア賞を受賞した。昨年度から小学校でのプログラミング教育が必修化され、関心も高まっている。作品の募集を前に本年度のアワードの全容を紹介する。

作品募集 7月30日から

さがプログラミングアワード2021とは

コンピュータやロボットを思い通りに動かす喜びや、作品を会場で発表する達成感を味わってほしいと小学生を対象に行う大会で、低学年と高学年の2部門でプログラミング作品のアイデアや完成度を競う。作品に用いるソフトやロボットなどのジャンルやプログラミング言語は自由で、個人か4人までのチームで応募できる。募集期間は7月30日から10月30日。佐賀新聞社の特設サイトで受け付ける。一次審査会を通過した約16人(組)が12月25日の本選に進む。最終審査はプレゼンテーションと質疑応答。部門ごとに大賞・準大賞・アイデア賞を贈る。両部門の大賞の中から選ぶ1人、または1チームは2022年3月6日にリモートで開催される全国選抜小学生プログラミング大会に出場できる。

アワードは佐賀新聞社が主催。地域におけるICT利活用の調査・研究・開発を行う「特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ」が共催し、体験教室などで作品制作をサポートする。また、教育用のICTシステムを提供している「学映システム」が特別協賛。小学生が秘めている可能性を発掘し、将来の社会で活躍できるきっかけの一助になることを目指している。

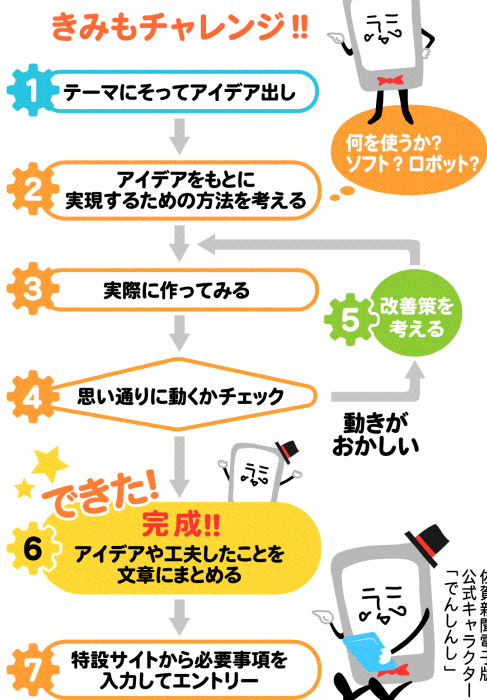
Table with 2 columns: 部門・テーマ and 内容. Details include age groups (low/high school), themes (future ideas), and a timeline from July 30 to December 25.

プログラミングはじめてよう



作品応募からプレゼンまでやりきって達成感につつまれた表彰式

エントリーまでのステップ



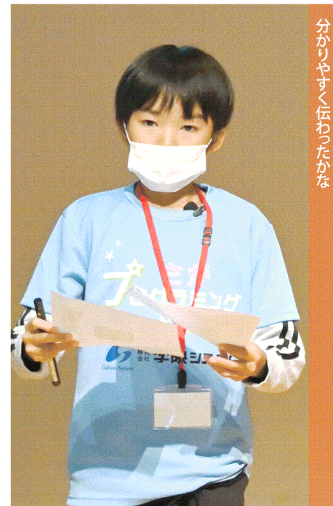
体験教室を7月24日に開催 参加者募集

アワードに向けては、子どもたちの作品作りもサポートする。7月24日には「さがプログラミングアワード2021体験教室」を佐賀新聞社で開く。共催の公共デザインイニシアティブのメンバーがプログラミングの考え方やツールの使い方を指導し、アイデアを形にする思考を学ぶ。体験教室は県内の小学生が対象で「未来」をテーマに3人でチームを組み、アイデアとプログラミングで解決策を実現し、発表まで行う。参加は無料。応募はメールに氏名、学校学年、保護者名、住所、電話番号、メールアドレスを記入し、spa2020@saga-s.co.jpへ申し込む。

Table with 2 columns: 日程・会場 and 時間・対象. Details include date (July 24), location (Saga Newspaper 5th floor), and time slots for low and high school students.

詳しくは特設サイト https://www.saga-s.co.jp/feature/saga-programing21

応募・問い合わせ先 佐賀新聞プランニング メール: spa2020@saga-s.co.jp 電話: 0952-28-2151



分かりやすく伝わったかな



ロボットが消しゴムを使って文字を消す



かけ算が楽しく学べるアプリ



ステージで空々とプレゼン

主催: 佐賀新聞社 共催: 特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ

特別協賛 株式会社 学映システム

後援: 佐賀県、佐賀県教育委員会、20市町教育委員会、佐賀県高度情報化推進協議会、サガテレビ、ぶんぶんテレビ、NBCラジオ佐賀、エフエム佐賀など



こどもの夢をお手伝いします

株式会社 学映システム Gakuei System



- List of branch offices: 佐賀本店, 武雄支店, 唐津営業所, 久留米営業所, 福岡営業所, 沖縄営業所. Includes addresses and contact numbers for each.